



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】
・松寿老人クラブ平成ラストワンコイン忘年・クリスマス会
・久慈市区長視察研修
・放課後子ども教室「ミニクリスマス会」
・向町「第三回収穫祭・クリスマス会」
・吉成食品広告
・お知らせ

新年あいさつ



侍浜町振興協議会
会長 西村 秀雄

新年おめでと〜ございま

侍浜町民の皆さまには、平成最後となる三十一年の新年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

昨年の侍浜町振興協議会の事業は、町民の皆さま方のご協力と、事業執行にご尽力頂いた役員皆さまのおかげでほぼ順調に展開できましたことを衷心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、侍はまおど塾が県内の「元気なコミュニティ特選団体」に認定され、侍浜市民センターが優良公民館表彰受賞しました。また、侍ブランドプロジェクト協議会が、平成三十年度東北農政局の「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定されました。

侍浜の高校生が全国和菓子甲子園で準優勝、県高校生調理・製菓コンテストで

最優秀賞などの活躍があり、侍浜松寿老人クラブでは発足五十周年記念の台湾旅行を始めとした従来にはない各種取り組みがありました。スポーツ分野でも中学生の柔道バドミントンでの活躍がありました。

各地区公民館で行われている百歳体操、グラウンドゴルフやウォーキングなど、高齢者の健康づくりも引き続き取り組んできた年でもありました。

平成二十八年度から取り組んで来た侍ブランドプロジェクトについて、昨年は、農泊推進事業として引き続き取り組みを行いました。

内容が第三回侍マルシェを行い、二日間二千三百五十人の方々から来場いただき、また、引き続き侍ブランド商品開発、農泊推進のためのモニターツアーなどを行ってきました。

これまで三年間、この事業は国の交付金事業として行ってきましたが、三十一年度以降は、国の交付金はなくなり、それ以降の事業継続をどうするか検討

しなければならぬ年と なっています。昨年侍浜市民センターの指定管理について総会に提起し、各町内におもむき説明を行って参りました。併せ先進地視察を行いその検討を行って参りました。引き続きより具体的な検討が求められています。検討に当たっては、多くの方々の理解が得られるようしなければならぬものと考えております。

亥年の今年ですが、三陸沿岸道路があと数年で全線開通し、二十三年には広域道の駅が開業する予定となっております。これを見据え、地域の活性化を引き続き計画し準備する年に行きたいと考えているところで、本年もなにとぞ侍浜町振興協議会に変わらぬご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

侍ブランドプロジェクト協議会 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定

平成三十年度の東北農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に、「侍ブランドプロジェクト協議会(西村秀雄会長)が選定されました。

この「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」は、農林水産省や各地方農政局が、農山漁村の活性化に取り組みする団体を、優良事例として広

侍浜町の有志団体、侍はまおど塾(林崎和志塾長)は十二月八日(土)久慈市ロイヤルパークカワサキで婚活イベント『はまおど縁結び大作戦!』を開催した。

結婚を希望する方へ出会いの機会を創出する目的で毎年この

幅広く募集をし、参加者の中には東京都や盛岡市、八戸市の女性も参加され久慈市に来るきっかけとなりました。

石崎正太郎副塾長は「今後もいろんなイベントを企画して久慈市や侍浜町を盛り上げていきたい」と挨拶し、イベントを締めくくった。

十二月十五日(土)「デイサービスセンターさむらい」で、年末恒例の「年忘れの集い」が開催された。福祉会創立十周年の今年も演目数が十八、出演者数は六十人と過去最多となった。

く発信していくために選定しているものです。侍ブランドプロジェクト協議会は、全国枠(三十五団体)の選定には及びませんでした。が、百八十四団体から応募があった東北枠(十四団体)の一つとして選ばれたとこ

今回の選定は、農泊の推進、地域資源の活用、侍マルシェの開催といったこれまでの取組内容が評価されたもので、町民の皆さんの頑張りが、国から認められた

参加者はコミュニケーションについて学ぶセミナーを受講した後、食事を楽しみながら交流し、今年

結果となりました。選定証授与式は、十二月十九日に仙台合同庁舎で開催され、西村会長が、選定証を受領しました。



平成30年侍浜町五大ニュース決定

平成30年は、侍浜市民センターの優良公民館表彰決定が1位となり、続いて、侍はまおど塾の「元気なコミュニティ特選団体」認定が入りました。また、12月には侍ブランドプロジェクト協議会が東北農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定されるなど様々な活動が評価される1年でした。今後も継続した活動を期待します。

- 第1位 第71回優良公民館表彰に侍浜市民センターが決定
- 第2位 侍はまおど塾が県内の「元気なコミュニティ特選団体」に認定
- 第3位 全国和菓子甲子園で東高校(澤口優奈さん(白前)・畠山朋美さん)準優勝
- 第4位 侍浜松寿老人クラブが発足50周年
- 第5位 桑畑コミュニティセンター完成



全部観ているが、今年には特に出来が良かった。来年もいい年を迎えることが出来るだろうと、足取りも軽く会場を後にした。

☆奨学金を貸与します

保育園教諭を養成する学校へ入学が決定し、卒業後、侍浜保育園に勤務を希望する方
・貸与する金額: 入学金、授業料ほか
・7年間の勤務で返還は免除されます
お問い合わせは 侍浜保育園まで TEL (58)2220

松寿老人クラブ 平成ラストワンコイン忘年・クリスマス会、 英会話教室、元気に発音

松寿老人クラブの平成ラスト、ワンコイン忘年会・クリスマス会が十二月七日、侍浜市民センターで、来賓、会員ら五十名が参加、冒頭の監事役、故久慈有一さん急逝に黙とう。桑田和雄会長は「いろんな年でありました。四月には、八十七名の会員の絆を深め合い、老人クラブ五十周年のお祝いもできました。会、地域行事に参加したら元気で毎日が過ごせるようになり、ます。六十歳になると老人クラブへ入会することが伝統です。皆に声をかけていき

ましよう」と挨拶、続いて中勇吉市議から祝辞。

歓迎に入る前には、久慈市国際交流員蒲野裕子さんの英会話教室が開かれ、「英語を学べば、ボケ防止に最適。単語を覚え、会話をしましょう」と、カードや写真を中心に先ずは大きな声で発音、ペリリーグッド!!とほめながら会員らを元気づけていました。途中には木地谷サントも入場。サントブレゼントに九十八歳の菅原クニさんら会員は童心にかえり大はしゃぎ。続いて開かれたお楽しみ会では西村

大仙の旅 久慈市区長会 視察研修

十月十八日、十九日
秋田県大仙市

区長について久慈市では地域からの推薦で市長が委嘱しているが、大仙市では市長が直接委嘱していた。私は久慈の方が民主的だと思うけど、それが大仙のやり方だろうと気にもしていなかったが、話を聞いてみると訳があった。

平成十七年に八市町村が合併し、約八万二千人の人口になり、秋田県内一の米収穫量を誇る大仙市が誕生。行政連絡は受け持ち世帯最少五戸(久慈も同様)で、高齢化、人口減少で推薦をお願いしても上がって

秀雄振興協議会会長の乾杯。

豪華景品福引、会員手作りのお楽しみランチ。まめぶ汁、ご飯、つけもの、すきコンブ煮、くだもの等盛りだくさんのご馳走を頂いていました。

浅水勝男さんは「会場の雰囲気づくりに松の木を用意した。楽しい気持ちでいっぱい。これからも元気で暮らしていきたい。」

男性最高齢者九十二歳の久慈幸太郎さんは、英語をしゃべるひまもないが、と独特の中締め会場みんな大笑い。出席者の大きな拍手に応えていました。

桑田会長は「記念の年に台湾旅行も実施出来た。来年は、会員はもうろん町民

待っているそうです。

こない事もあり、市長が直接行政協力員としてお願いしているという事でした。言外ではありますが地区の自治が高齢、人口減少で大変になっている感じを受けました。そのような事で回覧、募金のとりまとめは有りません。侍浜でも雪が降れば回覧を回す事が大変な高齢の一人暮らしの方もいると思います。今のところ、隣近所助け合って何とか成っているが、このままで良いのか、何か良い方法がないものかと思う。

また、大仙と言えば大曲の花火で有名ですが、昨年は七十五万人が訪れ、その宿泊にイベント民泊を市では立ち上げ、将来はもっと増やし観光消費の拡大を期

望んでいるという事だ。昼食後は、弘田柵跡を見学、平安時代の国の役所跡で詳しい事はまだ良く解っていない国の史跡です。ここから日本海目指し一時間半、象潟夕日の宿は晴れているので夕日が美しいとガイドさんの案内。宿からちよつと散歩し水平線に沈む夕日を眺めた。

二日目、蛸満寺、開山千余年の歴史を持ち松尾芭蕉や西行の句碑が有る。西行は野田にも一時期住んでいたの馴染みのある名前だった。その後、楽しみにしていた鳥海山(鉾立展望台)から日本海と紅葉を眺め豊かな気分帰路に就いた。

浅水 満男

の皆さんと高速道路見学会、3・11復興プロジェクト研修旅行や、六年後の大阪万博見学旅行積立も計画したい。保育園、小中学校、支援学校に手縫い雑巾を寄贈したい。会員、町民の皆さん、古いタオルをぜひ寄付してください」と地道な活動と、大きな楽しみを語っていました。



向町 「第三回収穫祭」 クリスマス会」 開催

「第三回収穫祭・クリスマス会」が、十二月二十二日、五十人ほどが参加して向町公民館で行われた。子どもからお年寄りまでみんなで一緒に集まり、楽しいひと時を過ごす。子どもたちには、侍浜地区の良さのひとコマとして感じてもらい、将来永く住みたいと思う気持ちが醸成される事を期待し、人口減少が少しでも解消されることを願って開催され、今年で三回目となった。

当日は、三部構成で行われ、第一部は参加者全員で餅つき、そば打ち、料理会場の飾りつけ等を手分けして行い、みんなで昼食。そのあとは、トランプ、囲碁、将棋やビンゴゲームも行われ、景品も用意されたので大いに盛り上がった。第二部ではクリスマス会として、聖歌隊の歌やお話を聞いたり、全員で歌を歌ったりした。そして第三部では、クリスマスパーティーで、会食や子供たちにプレゼントが贈られた。プレゼントは、表に飾り付けられたクリスマスツリーの傍らで、サンタクロースから一人ひとりに手渡された。

手作りケーキでメリクリクリスマス! 放課後子ども教室「ミニクリスマス会」

侍浜放課後子ども教室「浜っ子なかよしクラブ」のミニクリスマス会は、十二月二十日、侍浜市民センターで行われ、参加した十七名の子どもたちは自分たちで作ったケーキを食べ、ゲームをし、大盛り上がりクリスマス会となりました。子どもたちはまず、金・銀・緑でペイントされた松ぼっくりにビーズ等を張り付けて小さいクリスマスツリーを制作。その後、ホイップクリームやフルーツでデコレーションした手作りのクリスマスケーキとジュースで乾杯。会にはサンタさんも登場し、マジックショーを披露しました。放課後子ども教室は、子どもたちが地域社会の中で心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進するため、放課後や週末等に「安全・安心」で「楽しい」活動場所を提供しています。子どもたちは、サポーターやコーディネーターの見守りを受けながら、宿題をし



今回は、幼児、小、中学生の参加が六人と毎年参加人数が減ってきていて、寂しい感じがするが、今後も少しでもこの地域が元気になるように活動を続けることを確認して、会を終了した。

今回は、幼児、小、中学生の参加が六人と毎年参加人数が減ってきていて、寂しい感じがするが、今後も少しでもこの地域が元気になるように活動を続けることを確認して、会を終了した。



たり、創作活動や自由遊びを通して地域の方々や学年を超えたお友達との交流などを進めている楽しい教室です。

ゲームをしてたくさん笑った子どもたち。「楽しかった!もつと遊びたかった!」と一足早いクリスマスを楽しみました。



【吉成食品イベント情報】

目シナリのやきとり
「1月肉の日」
1月29日(火)午前8時~午後5時まで
吉成食品本社直売所にて開催!

株式会社 吉成食品
TEL 0194-64-1250
久慈市侍浜町本町 9-53-50

サムライ7ギ-「宴会のご案内」**好評受付中!**

「夜の貸し切り宴会」(新年会)

【ブギー宴会基本プランお一人様4000円】

- ・2時間飲み放題+お任せコース料理8品 (縮めラーメン付き)
- ・宴会受付人数=8名以上20名まで
- ・ご予算等についてはお気軽にご相談ください。
- ※1月の宴会は11日からとなります。

TEL0194-66-9350

お知らせ

〇一月(睦月)

- 一日 元日
- 三日 久慈市消防団出初め式
- 三日 麦生町内会新年交賀会
- 四日 官公庁仕事初め
- 六日 小寒
- 八日~十七日 海外派遣(アメリカフラシオン市)
- 二日 柔道教室稽古始め、鏡開式
- 二日 久慈市成人式
- 二日 成人の日
- 二日 県南駅伝大会(侍浜中出場:大船渡市)
- 二日 小正月
- 二日 侍浜中三学期始業式
- 二日 大寒
- 二日 侍浜町振興協議会新年交賀会並びに優良公民館表彰受賞祝賀会
- 二日 侍浜小三学期始業式
- 二日~二五日 侍浜小冬休み作品展
- 二日 侍浜中PTAリサイクル
- 二日 侍浜中PTA挨拶運動
- 二日 公立高校推薦入学検査
- 二日 侍浜小3年社会科見学